

# EPSON

## インクジェットプリンタドライバ

Microsoft® Windows™ CE 3.0 日本語版 / 英語版  
仕様書

### Version 3.36b

セイコーエプソン株式会社  
2005/09/27

## ドキュメント改定履歴

---

Rev.	説明	Date
1	テキストファイルから移行「カスタマイズ仕様ドライバ説明書」を統合	2005/09/27

## ドキュメント中で使用しているフォントの説明

---

*courier*           コード抜粋、コマンド、ファイル名、クラス名、関数名、引き数、キーワード、タグ、ファイル内容を示します。

**bold courier**   サンプル・コマンドライン・エントリーを示します。

*italics*           定義、強調、タイトルを示します。

## Copyright 情報

---

Microsoft, Windows は、米国 Microsoft 社の米国および他の国における登録商標です。記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

(C)セイコーエプソン株式会社 2002-2005

## 目次

---

1. 適用 .....	4
1.1 適用 .....	4
1.2 対応機種 .....	4
2. リリース履歴 .....	6
3. ドライバ製品仕様 .....	7
3.1 サポート用紙 .....	7
3.2 必要マージン .....	7
3.3 用紙種類 .....	8
3.4 印字モード .....	8
3.5 印刷時ドライバ使用メモリサイズ (用紙サイズ:A4) .....	10
4. ドライバ製品内容 .....	15
5. インストール方法 .....	16
6. アンインストール方法 .....	17
7. 制限事項 .....	18
8. Appendix A. プリンタデバイスコンテキスト作成方法 .....	19
9. Appendix B. 印刷設定情報のレジストリセット方法 .....	21
10. Appendix C. 通知エラーのコールバック関数実装方法 .....	22
11. Appendix D. 通知エラーの続行可否及び発生原因 .....	23
12. Appendix E. 通知エラーコード及び推奨メッセージ .....	24

## 1. 適用

---

### 1.1 適用

本仕様書は、WindowsCE 機と USB にて接続された EPSON プリンタに印刷を行うためのドライバについて記述した仕様書です。

ドライババージョン	OS バージョン	CPU タイプ	プロセッサ ID (インストーラ用)
3.36b	Windows CE 3.0	SH4	10005

表 1.1. サポート OS とプロセッサ ID

### 1.2 対応機種

本バージョンのドライバの対応機種(デバイス ID 名)は次の通りです。

日本国内モデル	海外モデル
-	Stylus C40
-	Stylus C42
-	Stylus C43SX/C44
-	Stylus C45/C46
-	Stylus C65/C66
-	Stylus C85/C86
-	Stylus CX4500/CX4600
-	Stylus CX5300/CX5400
-	Stylus CX6300/CX6400
-	Stylus CX6500/CX6600
-	Stylus Photo RX500/RX510
CC-600PX	Stylus CX5100/CX5200
CL-750	-
CL-760	-
PM-3500C	Stylus Photo 1280/1290/1290S
PM-3700C	-
PM-730C	Stylus Photo 820/820U
PM-740C	Stylus Photo 830
PM-740DU	Stylus Photo 830U
PM-780C	Stylus Photo 780
PM-780CS	-
PM-790PT	-
PM-830C	-

PM-840C	-
PM-850PT	Stylus Photo 925
PM-860PT	Stylus Photo 935
PM-870C	Stylus Photo 900
PM-880C	Stylus Photo 890
PM-890C	-
PM-930C	-
PM-940C	-
PM-970C※	-
PM-980C※	-
PM-A700	Stylus Photo RX420/RX425/RX430
PM-A850	Stylus Photo RX600
PM-A870	Stylus Photo RX620/RX630
PM-D1000	-
PM-D750	Stylus Photo R300
PM-D770	Stylus Photo R320
PM-G700	Stylus Photo R200/R210
PM-G720	-
PM-G800	-
PM-G820	-
PX-A550	Stylus CX3500/CX3600/CX3650
PX-G900	Stylus Photo R800
PX-G920	-
PX-V500	Stylus C63/C64
PX-V600	Stylus C83/84
PX-V700	Stylus C82

表 1.2 対応機種

上記対応機種以外に、今後順次発売される”EPSON ESC/P-R”コマンドに対応したプリンタに対応可能です。動作確認がされたプリンタ名をこの表に順次追加して行きます。

※ カラー印刷は7色モードのみで4色モードはサポートしていません。

## 2. リリース履歴

---

### 2005/07 Ver. 3.36b

#### 1. 既存機種追加

**国内モデル(“Epson”):** CC-600, PX-A550, PM-3500C, PM-A700, PM-A850, PM-A870, PM-D770, PM-D1000, PM-G720, PM-G820, PX-G920

**海外モデル(“Epson Stylus”):** C43SX/C44, C45/C46, C65/C66, C85/C86, CX3500/CX3600/CX3650, CX4500/CX4600, CX5100/CX5200, CX5300/CX5400, CX6300/CX6400, CX6500/CX6600

**海外モデル(“Epson Stylus Photo”):** 830, 830U, 935, 1280/1290/1290S, R210, R320, RX420/RX425/RX430, RX500/RX510, RX600, RX620/RX630

将来発売される ESC/P-R コマンド対応プリンタに対応可能。

I/F が単方向の時はモデル名を取得できないため、プリンタ選択ダイアログの選択肢の中に『EPSON ESC/P-R』が表示される。『EPSON ESC/P-R』を選択すると、ESC/P-R プリンタとして印刷する。

2. EPSON PX-V500 のカラーテーブルを修正。
3. すべての UI(ダイアログ)非表示機能追加。

### 2004/10 Ver. 3.31.1b

#### 1. 下記の不具合を修正

I/F が単方向の時はモデル名を取得できないため、プリンタ選択ダイアログを表示せずに印刷するようにする。

### 2004/10 Ver. 3.31.1a

#### 1. プリンタ選択ダイアログ非表示機能追加。

詳しい内容は「“UISuppress”レジストリの設定」を参照。

### 2004/4 Ver. 3.31.1

1. デジタル様の WinCE 機対応版ドライバ ファーストリリース。

### 3. ドライバ製品仕様

#### 3.1 サポート用紙

用紙名	サイズ	サポート機種
A4	210 mm x 297 mm	全機種
B5	182 mm x 257 mm	全機種
Letter	8½" x 11"	全機種
Legal	8½" x 14"	全機種
ハガキ	100 mm x 148 mm	国内モデルのみ

表 3.1. サポート用紙

ESC/P-R 対応機は接続される ESC/P-R 対応機の性能によって異なります。ESC/P-R プリンタがサポートしない用紙サイズを選択して印刷した場合はマージンがおかしくなったり、画像が切れる可能性があります。

#### 3.2 必要マージン

##### 3.2.1. 印刷領域最大 印刷

印刷領域マージンは次の通りです。

マージン	「印刷可能領域 最大」を指定した場合	「印刷可能領域 最大」を指定しない場合
上	3 mm	3 mm
下	3 mm	<b>14 mm</b>
左	3 mm	3 mm
右	3 mm	3 mm

表 3.2.1.1. 必要マージン

印刷可能領域 最大のみサポートするモデルは、以下のとおりです。

国内モデル	海外モデル
PM-A550	Stylus CX3500/CX3600/CX3650
-	Stylus CX4500/CX4600
PM-A700	Stylus Photo RX420/RX425/RX430
PM-A850	Stylus Photo RX600
PM-A870	Stylus Photo RX620/RX630
-	Stylus Photo RX500/RX510
PM-D750	Stylus Photo R300

PM-D770	Stylus Photo R320
PM-D1000	-
PM-G800	-
PM-G820	-
PM-G700	Stylus Photo R200/R210
PM-G720	-
PX-G900	Stylus Photo R800
PX-G920	-
PX-V500	Stylus C63/C64
-	Stylus C65/C66
PX-V600	Stylus C83/C84
-	Stylus C85/C86
ESC/P-R 対応機	

表 3.2.1.2. 印刷可能領域 最大のみサポートするモデル

### 3.3 用紙種類

普通紙のみ

### 3.4 印字モード

PX-V700, Stylus C82

印刷品質	出力解像度	ドットサイズ	双方向印刷
ドラフト	360 x 180 dpi	ハリアフルドット	単方向印刷
ノーマル	360 x 360 dpi	ハリアフルドット	単方向印刷

PM-930C, PM-940C, PM-970C, PM-980C

印刷品質	出力解像度	ドットサイズ	双方向印刷
ドラフト	720 x 360 dpi	シングルドット	単方向印刷
ノーマル	720 x 360 dpi	ハリアフルドット	単方向印刷

PX-G900, PX-G920, Stylus Photo R800

印刷品質	出力解像度	ドットサイズ	双方向印刷
ドラフト	720 x 360 dpi	ハリアフルドット	双方向印刷
ノーマル	720 x 360 dpi	ハリアフルドット	単方向印刷

PM-D1000, PM-G800, PM-G820

印刷品質	出力解像度	ドットサイズ	双方向印刷
ドラフト	360 x 360 dpi	バリエアブルドット	双方向印刷
ノーマル	360 x 720 dpi	バリエアブルドット	単方向印刷

PM-3500C, PM-3700C, PM-880C, Stylus C45/C46, Stylus Photo 890,  
Stylus Photo 1280/1290/1290S

印刷品質	出力解像度	ドットサイズ	双方向印刷
ドラフト	360 x 360 dpi	シングルドット	双方向印刷
ノーマル	360 x 360 dpi	バリエアブルドット	単方向印刷

CL-750, CL-760, PM-730C, PM-740C, PM-740DU, PM-780C, PM-780CS, PM-790PT, PM-830C  
PM-840C, PM-850PT, PM-860PT, PM-870C, PM-890C  
Stylus C40, Stylus C42, Stylus C43SX/C44, Stylus Photo 820/820U, Stylus Photo 830  
Stylus Photo 830U, Stylus Photo 780, Stylus Photo 925, Stylus Photo 935, Stylus Photo 900

印刷品質	出力解像度	ドットサイズ	双方向印刷
ドラフト	360 x 360 dpi	シングルドット	単方向印刷
ノーマル	360 x 360 dpi	バリエアブルドット	単方向印刷

ESC/P-R 対応機

印刷品質	出力解像度	ドットサイズ	双方向印刷
ドラフト / ノーマル	接続プリンタによって異なる		

上記以外のプリンタ

印刷品質	出力解像度	ドットサイズ	双方向印刷
ドラフト	360 x 360 dpi	バリエアブルドット	双方向印刷
ノーマル	360 x 360 dpi	バリエアブルドット	単方向印刷

### 3.5 印刷時ドライバ使用メモリサイズ ( 用紙サイズ : A4 )

PM-970C, PM-980C

	使用メモリサイズ(KB)	印刷品質
最小	583	ドラフト
最大	991	ノーマル

PM-930C, PM-940C

	使用メモリサイズ(KB)	印刷品質
最小	1104	ドラフト
最大	2034	ノーマル

CL-750, CL-760, Stylus C40, Stylus C42

	使用メモリサイズ(KB)	印刷品質
最小	237	ドラフト
最大	423	ノーマル

Stylus CC44/43SX, Stylus C46/ C45

	使用メモリサイズ(KB)	印刷品質
最小	432	ドラフト
最大	908	ノーマル

PX-V500, Stylus C63/C64

	使用メモリサイズ(KB)	印刷品質
最小	657	ドラフト
最大	665	ノーマル

PX-V600, Stylus C65/C66, Stylus C83/C84, C85/C86

	使用メモリサイズ(KB)	印刷品質
最小	908	ドラフト
最大	916	ノーマル

PX-G900, PX-G920, Stylus Photo R800

	使用メモリサイズ(KB)	印刷品質
最小	1293	ドラフト
最大	1301	ノーマル

PX-V700, Stylus C82

	使用メモリサイズ(KB)	印刷品質
最小	529	ドラフト
最大	889	ノーマル

PM-880C, PM-3500C, PM-3700C, Stylus Photo 890, Stylus Photo 1280/1290/1290S

	使用メモリサイズ(KB)	印刷品質
最小	1301	ドラフト
最大	1309	ノーマル

CC-600PX, Stylus CX5100/CX5200, Stylus CX5300/CX5400, Stylus CX6300/CX6400  
Stylus CX6500/CX6600

	使用メモリサイズ(KB)	印刷品質
最小	900	ドラフト
最大	908	ノーマル

PX-A550, PM-A700, Stylus Photo 420/430, Stylus CX3650/CX3600/CX3500  
Stylus CX4500/CX4600,

	使用メモリサイズ(KB)	印刷品質
最小	790	ドラフト
最大	798	ノーマル

PM-D1000

	使用メモリサイズ(KB)	印刷品質
最小	1135	ドラフト
最大	1148	ノーマル

PM-G820, PM-G800

	使用メモリサイズ(KB)	印刷品質
最小	1199	ドラフト
最大	1205	ノーマル

PM-A850, PM-A870, PM-D750, PM-D770, PM-G700, PM-G720  
Stylus Photo RX620/RX630, Stylus Photo RX600, Stylus Photo RX500/RX510  
Stylus Photo R300, Stylus Photo R320, Stylus Photo R200/R210

	使用メモリサイズ(KB)	印刷品質
最小	1127	ドラフト
最大	1135	ノーマル

ESC/P-R 対応機

	使用メモリサイズ(KB)	印刷品質
最小、最大	28	全ての品質

上記以外のプリンタ

	使用メモリサイズ(KB)	印刷品質
最小	432	ドラフト
最大	772	ノーマル

### 3.5 ダイアログの非表示

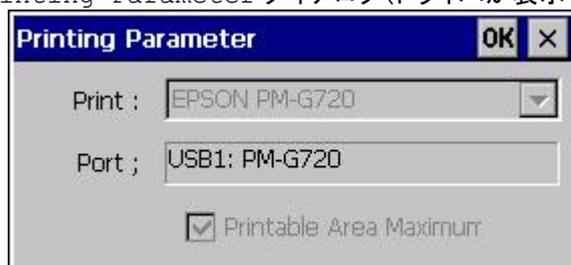
#### 3.5.1. 表示される UI

UI(ダイアログ)が表示されるのは、以下の3つの場合があります。

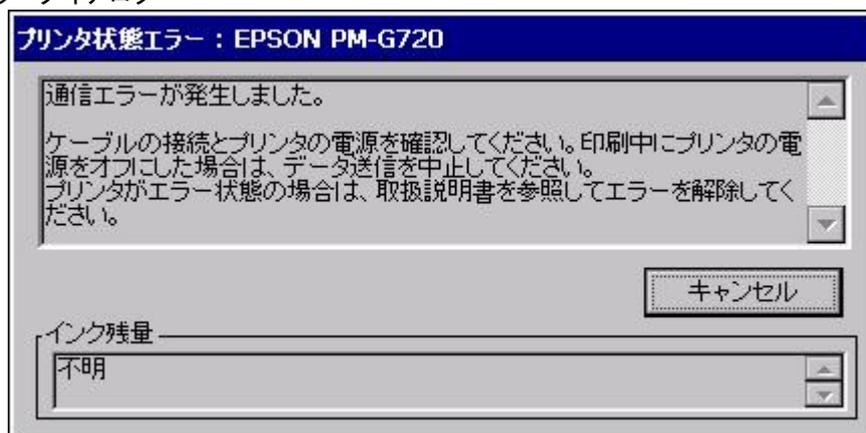
印刷設定ダイアログ (コモンダイアログ;PrintDlg)



Printing Parameter ダイアログ(ドライバが表示する詳細ダイアログ)



エラーダイアログ



### 3.5.2 デバイスコンテキストの作成

印刷設定ダイアログを表示しないようにするためには、デバイスコンテキストを作成するために呼ばれる `PrintDlg` 関数を呼び出さずに `CreateDC` 関数を使用してデバイスコンテキストを作成する必要があります。詳細については、「Appendix A. プリンタデバイスコンテキスト作成方法」を参照してください。

また、アプリケーションからドライバへ印刷設定を伝えるために、レジストリに印刷設定情報をセットする必要があります。詳細については、「Appendix B.印刷設定情報のレジストリセット方法」を参照してください。

### 3.5.3 “UISuppress”レジストリの設定

印刷設定ダイアログ(ドライバが表示する詳細ダイアログ)を表示しないようにするには下記に示すレジストリキーを追加して値を変更することにより印刷設定ダイアログを表示せずに印刷実行できます。

ただし、初回印刷時と接続されたプリンタが変わった時は、レジストリの内容に関わらずプリンタ選択ダイアログを表示します

パラメータ	値
Location	HKEY_LOCAL_MACHINE¥Printers¥EPSON Ink Jet
Name	UISuppress
Type	DWORD
Value	表示しない : 1 表示する : 上記以外の値

表 3.5.5. UISuppress

UISuppress 値設定による印刷設定情報の採用規則は下記の通りです。

Application 側	UISuppress On	UISuppress Off
PrintDialog 呼び出し	(レジストリの値* <sup>1</sup> )	コモンダイアログ設定値
CreateDC 呼び出し	レジストリの値	(DEVMODE による設定値* <sup>1</sup> )

表 3.5.5. UISuppress 値設定

\*通常、これらの組み合わせは使用しません。

### 3.5.6 エラーダイアログ

エラーダイアログを表示しないようにするためには、ドライバから通知されるエラーをアプリケーションでハンドリングするためのコールバック関数を用意する必要があります。詳細は、「Appendix C.通知エラーのコールバック関数実装方法」を参照してください。

## 4. ドライバ製品内容

---

本ドライバ製品には以下のものが収められています。

### DLL ファイル

EPERLC.dll	プリンタドライバ
EPESCPR104.dll	プリンタドライバ
EPSTME2.dll	プリンタポートモニタ
EPORTE4.dll	プリンタポートモニタ
EPUCNZE0.dll	プリンタユーティリティ
EPUCCLE0.dll	プリンタユーティリティ
EPUCSTE2.dll	プリンタユーティリティ
EPUSBCP1.dll	USB プリンタクラスドライバ
EPUSBST.dll	USB クラスドライバ

### 実行ファイル

EPERL3.exe	プリンタドライバ
EPUCCEE1.exe	プリンタユーティリティ

### 他のファイル

EPERLJRM.txt	Readme (国内)
EPERLERM.txt	Readme (海外)

## 5. インストール方法

---

※インストールはプリンタが未接続の状態で行ってください。

※以前のバージョンのドライバがインストールされている場合は、アンインストールしてからインストールしてください。上書きインストールすると不要なファイルが残ってしまう可能性があります。

### 5.1 インストーラ(CAB ファイル)によるインストール

1. インストーラファイル(.cab)をターゲットマシンの任意のフォルダへコピーしてください。
2. インストーラファイル(.cab)をダブルタップしてください。

### 5.2 ファイルコピーによるインストール

1. PC 上にて、個別ファイル(.zip)を解凍してください。
2. 解凍後、レジストリ情報ファイル以外の全てのファイルをターゲットマシンの"%Windows"フォルダへコピーしてください
3. レジストリ情報ファイルの内容を見て、レジストリ情報を登録してください。

※いずれの方法も再起動は不要です。

## 6. アンインストール方法

---

※アンインストールはプリンタが未接続の状態で行ってください。

### 6.1 インストーラ(CAB ファイル)でインストールした場合のアンインストール

1. 「コントロールパネル」で「アプリケーションの削除」をタップしてください。
2. プログラム一覧から「EPSON Ink Jet Printer」を選択してください。
3. 削除確認ダイアログが表示されたら「はい」をタップしてください。
4. アンインストールが実行されます。

### 6.2 ファイルコピーでインストールした場合のアンインストール

1. "¥Windows"フォルダにコピーされているドライバのファイルをすべて削除してください。  
(ファイル一覧は「ドライバの製品内容」を参照してください。)
2. インストール時に使用したレジストリ情報ファイルの内容を見て、設定したレジストリ情報を削除してください。

※いずれの方法も再起動は不要です。

## 7. 制限事項

---

1. 印刷手順・ユーティリティについては、本ドライバ添付の「補足説明書」をご覧ください。
2. ビットマップのサイズが大きいものでの印刷時、OSがメモリを確保できなくなり印刷処理が強制終了される場合があります。印刷時には、プログラム実行用メモリの有効領域を大きくとってください。
3. 入力フォーマットを変更する事により実行時のメモリ使用量を減らす事ができます。現在当ドライバでは、8,16,24 bits per pixel(BPP)をサポートし、デフォルトは 24BPP で実行しています。8,16,24BPP に切り替えて実行する時は、下記に示すレジストリの内容を変更します。

パラメータ	値
Location	HKEY_LOCAL_MACHINE¥Printers¥EPSON Ink Jet
Name	BPP
Type	DWORD
Value	8BPP :10 進数 = 8 , 16 進数 = 8 16BPP :10 進数 = 16, 16 進数 = 10 24BPP :上記以外の値

表 6.1. BPP 入力フォーマット

4. Internet Explorer において、[印刷]ダイアログボックスで指定した用紙サイズは[印刷設定]ダイアログボックスでも同じ用紙サイズを指定してください。異なる用紙サイズを指定すると、印刷内容がおかしくなったりします。
5. Internet Explorer において、「ページ設定」ダイアログボックスで「余白」の値を変更する際には、ミリメートルではなくセンチメートルで指定してください。ダイアログの表示はミリメートルになっていますが、実際にはセンチメートルで処理されます。
6. 「1.2 対応機種」にないプリンタを接続して印刷を試みる場合、UI 上に表示される対象プリンタのリストから適切なプリンタを選択する必要があります。接続されたプリンタに対して、リストのどのプリンタを選択すればよいかについては、セイコーエプソンまでお問合せください。

## 8. Appendix A. プリンタデバイスコンテキスト作成方法

PrintDlg 関数を呼び出さずにプリンタデバイスコンテキストを作成するために、CreateDC 関数を使用します。CreateDC 関数のパラメータは、次のように4つあります。

```
HDC CreateDC( LPCTSTR lpszDriver, LPCTSTR lpszDevice,  
             LPCTSTR lpszOutput, CONST DEVMODE *lpInitData );
```

引数	説明
lpszDriver	ドライバのDLLファイル名設定
lpszDevice	デバイス名、NULLでよい
lpszOutput	プリンタが接続されているポート名を設定
*lpInitData	ドライバに渡す初期化データ群(必須項目のみ設定)

表 A.1. CreateDC

DEVMODE 構造体のメンバーでは、ドライバへの初期化データのパラメータとして渡すことが可能な印刷情報があります。ドライバ内部では全ての印刷情報をレジストリより取得するようにしており、パラメータとして渡された初期化データの印刷情報は無視しますので、ご注意ください。

```
typedef struct devicemode {  
    WCHAR dmDeviceName[CCHDeviceName];  
    WORD dmSize;  
    short dmOrientation;  
    short dmPaperSize;  
    short dmPaperLength;  
    short dmPaperWidth;  
    short dmSacle;  
    short dmCopies;  
    short dmPrintQuality;  
    short dmColor;  
} DEVMODE;
```

初期化データとして指定が必要なメンバー。

メンバー	説明
WCHAR dmDeviceName[CCHDeviceName]	ドライバ名。レジストリ名と同一にする
WORD dmSize	DEVMODE 構造体サイズ: sizeof(DEVMODE)

表 A.2. DEVMODE 初期化

### CreateDC 関数のパラメータ設定例

```
DEVMODE InitData;  
wsprintf(InitData, dmDeviceName, L"%s", TEXT("EPSON Ink Jet"));  
InitData.dmSize = sizeof(DEVMODE);  
HDC hPrinterDC = CreateDC(  
    TEXT("EPERLC"),          // ドライバの DLL ファイル名  
    NULL,                    // ドライバでは参照しないので、NULL でよい  
    TEXT("USB1:"),          // プリンタの接続ポート名  
    &InitData  
);
```

## 9. Appendix B. 印刷設定情報のレジストリリセット方法

プリンタのデバイスコンテキスト作成時、アプリケーションからドライバへ印刷設定を伝えるために次のようにレジストリに印刷情報を設定する必要があります。

Location			
HKEY_LOCAL_MACHINE¥Printers¥EPSON Ink Jet			
Name	Type	Value (10 進)	説明
PaperSize	DWORD	9 (デフォルト)	A4
		13	B5
		263	ハガキ(国内のみ)
		1	Letter
		5	Legal
PaperMedia	DWORD	0 (デフォルト)	普通紙
PrintColor	DWORD	2 (デフォルト)	カラー印刷
		1	モノクロ印刷
PrintOrientation	DWORD	1 (デフォルト)	縦向き
		2	横向き
PrintQuality	DWORD	-4 (デフォルト)	ノーマル
		-1	ドラフト
Print Area	DWORD	1 (デフォルト)	最大印刷領域
		0	通常印刷領域
BPP	DWORD	24 (デフォルト)	24BPP 印刷
		16	16BPP 印刷
		8	8BPP 印刷

表 B.1.レジストリ設定

1. 各設定項目に対して、設定値が不正値であるまたは、そのレジストリキーが存在しない場合は、該当項目のデフォルト値が設定されます。
2. ハガキは、国内プリンタ専用の用紙サイズとなっていますので、海外モデルではサポートしません。海外モデルが接続されているとき、用紙サイズの設定項目でハガキ(263)が設定された場合は、デフォルトの A4(9)が設定されます。
3. 通常印刷するためには、用紙下端から 14mm のマージンが必要となります。印刷可能領域の設定項目を最大印刷領域(1)に設定すると、この必要マージンを少なくして印刷領域が用紙の下端 3mm まで広がります。プリンタによっては、最大印刷領域のみサポートするプリンタがあります。対象機種一覧はリリースノートを参照してください。対象のプリンタが接続されているとき、印刷可能領域の設定項目で通常印刷領域(0)が設定された場合は、デフォルトの最大印刷領域(1)が設定されます。

## 10. Appendix C. 通知エラーのコールバック関数実装方法

ドライバの動作中でエラーが発生した時に、アプリケーションにエラーの発生を伝えるためのコールバック関数として、次のような関数をエクスポートした DLL を用意する必要があります。

```
BOOL ReportPrinterStatus( DWORD dwError,  
                          LPCTSTR lpPortName, LPCTSTR lpPrinterName );
```

引数	説明
dwError	エラーの種類
lpPortName	ポート名
lpPrinterName	プリンタ名

表 C.1. ReportPrinterStatus 関数 引数

戻り値	説明
TRUE	再試行する
FALSE	ジョブキャンセルする

表 C.2. ReportPrinterStatus 戻り値

エラー発生時にドライバがエラーをレポートするための関数です。関数の戻り値によって、処理の続行または中断が可能です。続行するには TRUE、中断するには FALSE を返してください。続行できないエラーもありますので、この関数へ返す値に係わらず処理が中断される場合もあります。各エラーコードと続行の可否、発生原因については「Appendix D. 通知エラーの続行可否及び発生原因」を参考にしてください。すべてのエラーはユーザーに通知する必要があります。通知されるエラーコード及び推奨メッセージについては、「Appendix E. 通知エラーコード及び推奨メッセージ」を参照してください。文章表現は一例なので表現を一字一句同一にする必要はありません。

上記の関数を実装してエクスポートした DLL を下記のレジストリにそのファイル名を設定してください。

パラメータ	値
Location	HKEY_LOCAL_MACHINE¥Software¥EPSON¥Utility¥ETDriver
Name	NTFYDLL
Type	文字列
Value	DLL ファイル名 (パス名不要・拡張子必要)

表 C.3. NTFYDLL

## 11. Appendix D. 通知エラーの続行可否及び発生原因

Notify コード	続行	Notify 発生原因
EPR_NTIFY_FATAL	不可能	プリンタに致命的エラーが発生した場合
EPR_NTIFY_COMM	不可能	プリンタとの通信に失敗した場合
EPR_NTIFY_SERVICEREQ	不可能	プリンタ内のパッドの吸収量が限界に達したとき
EPR_NTIFY_BUSY	不可能	他のインターフェースやメモリーカードからのダイレクト印刷実行中
EPR_NTIFY_PAPERJAM	不可能	用紙が詰まった場合
EPR_NTIFY_HCINK	不可能	インクが残り少ない状態でヘッドクリーニング操作を開始した場合
EPR_NTIFY_INKEND*	可能	インクがなくなった場合
EPR_NTIFY_CFAIL*	可能	インクカートリッジが認識できなかった場合
EPR_NTIFY_COPEN	可能	インクカートリッジカバーが開いている場合(一部機種)
EPR_NTIFY_CEMPTY*	可能	インクカートリッジがセットされていないとき
EPR_NTIFY_INKSET	可能	同一のスロットに異なるインクを挿して印刷することができるプリンタで、標準以外の組み合わせが挿されていた場合、このドライバでは対応していないためエラーとする。(一部機種)
EPR_NTIFY_PAPEREND	可能	用紙がセットされていなかった場合。([続行]を選択するとプリンタは自動的に給紙し、エラー状態が解除される。)
EPR_NTIFY_PAPERENDB	可能	用紙がセットされていなかった場合。([続行]を選択してもプリンタは自動的に給紙できない。給紙スイッチの操作が必要。)(一部機種)
EPR_NTIFY_FACTORY	可能	工場出荷状態でインクカートリッジがセットされていない場合
EPR_NTIFY_CARTRIDGE_OVERFLOW	可能	カートリッジ内蔵廃液タンクオーバーフローの場合(一部機種)
EPR_NTIFY_OVERHEAT	可能	プリンタ内部温度が高くなっている場合、プリンタは自動的に速度を落として印字することをユーザーに確認させるため(一部機種)
EPR_NTIFY_TRAYCLOSED	可能	排紙トレイが閉じた状態で印字を開始しようとした場合(一部機種)
EPR_NTIFY_GENERAL	可能	その他プリンタに依存したエラー

表 D.1. 通知エラーの続行可否及び発生原因

※グレーで網掛けされた部分のエラーはこのバージョンのドライバでは発生しません。

## 12. Appendix E. 通知エラーコード及び推奨メッセージ

---

表中エラーコード内"XX"とメッセージ内"XX"の色名の対応は下記の通り。

コード	カラー名
CY	シアン
MA	マゼンタ
YL	イエロー
LC	ライトシアン
LM	ライトマゼンタ
LY	ライトイエロー
DY	ダークイエロー
B2	黒2
GR	グレー
RD	レッド
BL	ブルー
MB	マットブラック
PB	フォトブラック
GO	グロスオプティマイザ

表 E.1. カラーコード

NOTIFICATION コード	推奨メッセージ	選択肢
EPR_NTIFY_FATAL	エラーが発生しました。 印刷を中止し、プリンタの電源をオフにしてください。 その後、プリンタ内部に輸送用の保護具などの異物が残っている場合は取り除き、電源を入れ直してください。それでもエラー表示が出る場合は、お買い上げの販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。	印刷中止
EPR_NTIFY_GENERAL	プリンタエラーが発生しました。 プリンタの状態を確認してください。	印刷続行 印刷中止
EPR_NTIFY_COMM	通信エラーが発生しました。 ケーブルの接続とプリンタの電源を確認してください。 印刷中にケーブルを抜いた場合はプリンタの電源を切り、10秒以上経過してから電源を入れ直してください。 プリンタがエラー状態の場合は、プリンタ付属の取扱説明書を参照してエラーを解除してください。 または、接続されているプリンタはサポートしていません。	印刷中止
EPR_NTIFY_SERVICEREQ	プリンタ内部の部品調整が必要です。 お買い上げの販売店、またはエプソンの修理窓口にご連絡ください。	印刷中止
EPR_NTIFY_INKENDALL	インクがなくなりました。 インクカートリッジを交換してください。純正品のご使用をお勧めします。 インクカートリッジを交換した場合は、プリンタの動作が終了してから「印刷続行」または「印刷中止」を選択してください。	印刷続行 印刷中止
EPR_NTIFY_INKENDB	黒インクがなくなりました。 インクカートリッジを交換してください。純正品のご使用をお勧めします。 インクカートリッジを交換した場合は、プリンタの動作が終了してから「印刷続行」または「印刷中止」を選択してください。	印刷続行 印刷中止
EPR_NTIFY_INKENDC	カラーインクがなくなりました。 インクカートリッジを交換してください。純正品のご使用をお勧めします。 インクカートリッジを交換した場合は、プリンタの動作が終了してから「印刷続行」または「印刷中止」を選択してください。	印刷続行 印刷中止
EPR_NTIFY_INKENDBC	黒とカラーのインクがなくなりました。 インクカートリッジを交換してください。純正品のご使用をお勧めします。 インクカートリッジを交換した場合は、プリンタの動作が終了してから「印刷続行」または「印刷中止」を選択してください。	印刷続行 印刷中止

EPR_NTIFY_INKENDXX	XX インクがなくなりました。 インクカートリッジを交換してください。純正品のご使用をお勧めします。 インクカートリッジを交換した場合は、プリンタの動作が終了してから「印刷続行」または「印刷中止」を選択してください。	印刷続行 印刷中止
EPR_NTIFY_INKENDUK	インクがなくなりました。 インクカートリッジを交換してください。純正品のご使用をお勧めします。 インクカートリッジを交換した場合は、プリンタの動作が終了してから「印刷続行」または「印刷中止」を選択してください。	印刷続行 印刷中止
EPR_NTIFY_CARTRIDGEOVERFLOW	インクカートリッジを交換してください。 お使いのインクカートリッジ内のパッドの吸収量が限界に達しました。取扱説明書をご覧ください。新しいインクカートリッジと交換してください。純正品のご使用をお勧めします。 インクカートリッジを交換した場合は、プリンタの動作が終了してから「印刷続行」または「印刷中止」を選択してください。	印刷続行 印刷中止
EPR_NTIFY_COPEN	インクカートリッジカバーが開いています。 インクカートリッジカバーを閉めてください。	印刷続行 印刷中止
EPR_NTIFY_CFAILALL	インクカートリッジを認識できません。 正しいインクカートリッジをセットしてください。純正品のご使用をお勧めします。 インクカートリッジを交換した場合は、プリンタの動作が終了してから「印刷続行」または「印刷中止」を選択してください。	印刷続行 印刷中止
EPR_NTIFY_CFAILB	黒インクカートリッジを認識できません。 正しいインクカートリッジをセットしてください。純正品のご使用をお勧めします。 インクカートリッジを交換した場合は、プリンタの動作が終了してから「印刷続行」または「印刷中止」を選択してください。	印刷続行 印刷中止
EPR_NTIFY_CFAILC	カラーインクカートリッジを認識できません。 正しいインクカートリッジをセットしてください。純正品のご使用をお勧めします。 インクカートリッジを交換した場合は、プリンタの動作が終了してから「印刷続行」または「印刷中止」を選択してください。	印刷続行 印刷中止
EPR_NTIFY_CFAILBC	黒とカラーのインクカートリッジを認識できません。 正しいインクカートリッジをセットしてください。純正品のご使用をお勧めします。 インクカートリッジを交換した場合は、プリンタの動作が終了してから「印刷続行」または「印刷中止」を選択してください。	印刷続行 印刷中止

EPR_NTIFY_CFAILXX	<p>XX インクカートリッジを認識できません。 正しいインクカートリッジをセットしてください。純正品のご使用をお勧めします。 インクカートリッジを交換した場合は、プリンタの動作が終了してから「印刷続行」または「印刷中止」を選択してください。</p>	印刷続行 印刷中止
EPR_NTIFY_CFAILUK	<p>インクカートリッジを認識できません。 正しいインクカートリッジをセットしてください。純正品のご使用をお勧めします。 インクカートリッジを交換した場合は、プリンタの動作が終了してから「印刷続行」または「印刷中止」を選択してください。</p>	印刷続行 印刷中止
EPR_NTIFY_INKSET	<p>インクカートリッジの組み合わせが正しくありません。 標準の組み合わせ以外サポートしていません。セット可能な組み合わせで正しい位置にインクカートリッジをセットしてください。純正品のご使用をお勧めします。 インクカートリッジを交換した場合は、プリンタの動作が終了してから「印刷続行」または「印刷中止」を選択してください。</p>	印刷続行 印刷中止
EPR_NTIFY_CEMPTYALL	<p>インクカートリッジがセットされていません。 インクカートリッジをセットしてください。純正品のご使用をお勧めします。 インクカートリッジを交換した場合は、プリンタの動作が終了してから「印刷続行」または「印刷中止」を選択してください。</p>	印刷続行 印刷中止
EPR_NTIFY_CEMPTYB	<p>黒インクカートリッジがセットされていません。 インクカートリッジをセットしてください。純正品のご使用をお勧めします。 インクカートリッジを交換した場合は、プリンタの動作が終了してから「印刷続行」または「印刷中止」を選択してください。</p>	印刷続行 印刷中止
EPR_NTIFY_CEMPTYC	<p>カラーインクカートリッジがセットされていません。 インクカートリッジをセットしてください。純正品のご使用をお勧めします。 インクカートリッジを交換した場合は、プリンタの動作が終了してから「印刷続行」または「印刷中止」を選択してください。</p>	印刷続行 印刷中止
EPR_NTIFY_CEMPTYBC	<p>黒とカラーのインクカートリッジがセットされていません。 インクカートリッジをセットしてください。純正品のご使用をお勧めします。 インクカートリッジを交換した場合は、プリンタの動作が終了してから「印刷続行」または「印刷中止」を選択してください。</p>	印刷続行 印刷中止

EPR_NTIFY_CEMPTYXX	XX インクカートリッジがセットされていません。 インクカートリッジをセットしてください。純正品のご使用をお勧めします。 インクカートリッジを交換した場合は、プリンタの動作が終了してから「印刷続行」または「印刷中止」を選択してください。	印刷続行 印刷中止
EPR_NTIFY_CEMPTYUK	インクカートリッジがセットされていません。 インクカートリッジをセットしてください。純正品のご使用をお勧めします。 インクカートリッジを交換した場合は、プリンタの動作が終了してから「印刷続行」または「印刷中止」を選択してください。	印刷続行 印刷中止
EPR_NTIFY_PAPEREND	用紙が正しくセットされていません。 用紙を正しくセットし、給紙ボタン(又はメンテナンススイッチ)を押すか、[印刷続行]ボタンを押してください。	印刷続行 印刷中止
EPR_NTIFY_PAPERENDB	用紙が正しくセットされていません。用紙を正しくセットし、給紙ボタン(又はメンテナンススイッチ)を押してください。	印刷続行 印刷中止
EPR_NTIFY_PAPERJAM	用紙が詰まりました。 プリンタ付属の取扱説明書を参照して用紙を取り除いてください。	印刷中止
EPR_NTIFY_BUSY	プリンタ動作中です。 しばらくお待ちください。	印刷中止
EPR_NTIFY_HCINK	インクが残り少ないので、操作を開始できません。	印刷中止
EPR_NTIFY_FACTORY	インクカートリッジを認識できません。 正しいインクカートリッジをセットしてください。純正品のご使用をお勧めします。 インクカートリッジを交換した場合は、プリンタの動作が終了してから「印刷続行」または「印刷中止」を選択してください。	印刷続行 印刷中止
EPR_NTIFY_OVERHEAT	プリンタ内部の温度が高くなっているため、速度を落として印刷します。対処方法については、プリンタ付属の取扱説明書を参照してください。	印刷続行 印刷中止
EPR_NTIFY_TRAYCLOSED	排紙トレイが閉じています。 排紙トレイを開けて、[印刷続行]ボタンを押してください。印刷を中止する場合は[印刷中止]ボタンを押してください。	印刷続行 印刷中止